

特別企画

第69回ロカルノ映画祭 最優秀新進監督賞受賞

真利子哲也  
レトロスペクティブ

11/26 Sat. 16:45~18:30



今年『ディストラクション・ベイビーズ』でメジャーデビュー、同作のロカルノ映画祭での受賞など、現在若手で最も注目を集める真利子哲也監督。2004年、第7回京都国際学生映画祭でグランプリを受賞した真利子監督の学生時代に焦点を当て、『マリコ三十騎』と『極東のマンション』を上映します。上映後には映画評論家の松崎健夫さんをゲストにお招きし、トークショーを行います。

第7回京都国際学生映画祭グランプリ  
『マリコ三十騎』

『極東のマンション』



京都企画 11/28 Mon. 19:25~21:20

京都で映画をつくる学生にスポットを当て、正井啓介監督『Taste the Pain』(同志社大学)と村上由季監督『お姉ちゃんは鯨』(京都造形芸術大学)を上映します。上映後のトークショーには、正井監督と『お姉ちゃんは鯨』出演者の田中志朋さんにご登壇いただき、京都の学生の「いま」をお話いただけます。



授賞式・グランプリ作品上映

12/2 Fri. 18:00~21:00

映画祭を締めくくる授賞式では、コンペティション入選作品の中から実写部門・アニメーション部門のグランプリ、各最終審査員賞、観客賞を発表します。またグランプリ2作品を上映し、最終審査員と受賞監督によるトークショーを行います。映画界の未来を担う若き才能が一堂に会する授賞式に、ぜひお越しください。



※やむを得ない事情により、予告なしにプログラム内容やゲストの変更を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

映画留学～海外で映画づくりを学ぶ～

11/27 Sun. 16:45~18:55

海外の大学院で映画づくりを学んだフィルムメーカー3名の卒業制作を一堂に集めた特別プログラム。世界に名だたる映画祭が絶賛した学生映画はどのようにして誕生したのか。『小春日和』の齋藤俊道監督と『自由人』の柯汶利監督をパネリストとしてお招きし、『Oh Lucy!』の夏原健プロデューサーが自身の海外留学経験に基づき、映画留学に関する教育や制度の可能性と課題から、海外の映画祭で通用する作品づくりについて、両監督に迫ります。



ラテンアメリカ映画特集～水魚の交わり～

11/30 Wed. 19:25~21:20

ラテンアメリカ映画が隆盛を極める今、中南米の学生作品に学べることは多いはず。家族をテーマとし、水辺の風景を美しく撮影した『Amphibian』(キューバ)・『Downstream』(チリ)・『Wild Flowers』(メキシコ)の3作品を上映します。トークショーのゲストにラテンアメリカ映画の配給に携わる比嘉セツさんをお招きし、現在のラテンアメリカ映画シーンを通して見た上映作品についてレクチャーしていただきます。



会場：京都シネマ

四条烏丸下る西側COCON烏丸3F  
TEL: 075-353-4723  
市バス「四条烏丸」徒歩すぐ  
地下鉄烏丸線「四条」駅2番出口  
阪急京都線「烏丸」駅23番出口



お問い合わせ先

第19回京都国際学生映画祭実行委員会  
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル  
キャンパスプラザ京都(月曜休館)  
TEL: 075-353-9430 / E-MAIL: info@kisfvf.com



# 第19回 京都国際学生映画祭

Kyoto International Student Film & Video Festival 2016

2016 11/26 Sat. -12/2 Fri.

会場 - 京都シネマ

四条烏丸下る西側 COCON烏丸3F

料金 1 プログラム券 500円(税込)  
フリーパス券 1,000円(前売税込)  
1,500円(当日税込)

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
【企画運営】第19回京都国際学生映画祭実行委員会  
【運営支援】京都国際学生映画祭企画検討委員会  
【特別協力】京都シネマ  
【助成】芸術文化振興基金、一般財団法人ニッシャ印刷文化振興財団  
【後援】文化庁、京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、在日フランス大使館/アンステイチュ・フランセ日本、ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川、国際交流基金京都支部、NPO 法人映像産業振興機構、シネアスト・オーガニゼーション大阪、協同組合日本映画監督協会、公益財団法人ユニジャパン、朝日新聞京都総局、京都新聞、NHK 京都放送局、KBS 京都、α-STATION エフエム京都



公式Webサイト  
http://www.kisfvf.com



【協賛】(株)AOI Pro.、京都祇園屋、T・ジョイ京都、(株)ディレクターズ・ユニブ、立命館大学 映像学部・映像研究科、(株)京都アニメーション、巖本金属(株)、(株)おいかげ、京都府生活協同組合連合会、(株)VCC企画、(株)ミラノ工務店  
【物品協賛】京都祇園屋、よーじや

AOI Pro.

京都祇園屋



T・ジョイ京都

directors univ

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

Kyoto Animation





# コンペティション Competition

今年のコンペティションには、本映画祭史上最高となる43の国と地域から539作品の応募があり、その中から学生実行委員が厳選した16作品を上映します。各プログラムの上映後には、上映作品の監督や制作スタッフをお招きしてトークショーを行います。最終日の授賞式では、最終審査員が出席のもと実写・アニメーション両部門のグランプリおよび各最終審査員賞を発表し、各部門のグランプリ受賞作品を上映します。

止むを得ない事情により、予告なしにプログラム内容やゲストを変更することがございます。また、タイトル横に※のついている作品には性的あるいは暴力的な表現が含まれています。あらかじめご了承ください。

## コンペティションA 93min

### The guilt, probably /La culpa, probablemente



**Michael Labarca**  
The School of Audio-Visual Media,  
University of Los Andes  
2016/ベネズエラ/14min<実写>  
停電が起きた真夜中の都市。ある母子家庭のもとを元夫のキャンディードが訪れる。彼は幼い娘の父親としても満足いく男ではなかった。たぶん、二人を暗闇から守ろうと戻ってきたのだろう…。

### FEED



**岡崎恵理 /Eri Okazaki**  
多摩美術大学  
2016/日本/7min<アニメーション>  
2匹の生き物がゆっくりと1日を数え終わる頃、子供たちは食卓につく。大人たちは倉庫の番号を確認し、一心にストックを増やす。過ぎていく日々、消費される番号。知らないところで動いている、日々のしくみ。

### Sweeper's Pride /Wert der Arbeit



**Matthias Koßmehl**  
Hamburg Media School  
2015/ドイツ/7min<実写>  
毎晩人気のない街路を掃除するボーデー。そんな汚れ仕事には誰も気づかない。ある晩、彼はエレキベースの音ときらめく光に導かれ、美術展の内覧会に出くわす。全くの未知の世界で、彼はよく知っているものを発見する。そして、これからは人目を忍ぶのをやめよう決心する。

### 虎穴にイラズンバ /The Fake of Red Army



**竹中貞人 /Sadato Takenaka**  
大阪芸術大学  
2016/日本/65min<実写>  
一流のジャーナリストを目指す主人公、高須が学生運動で有名な学生寮、ぼろろ寮に取材に行くことになる。しかし、実際の学生たちは学生運動などしておらず、のりくりに暮らす日々を送っている。が、記事になって有名になりたいという思いから取材を受けてしまい嘘についての学生運動がはじまる。

## コンペティションB 76min

### Under the Sun /Ri Guang Zhi Xia



**QIU Yang**  
Victorian College of the Arts,  
School of Film and Television  
2015/オーストラリア/19min<実写>  
1つの事件が起こり、2つの家族が巻き込まれる。日の下に新しきものなし。

### The Noise of Licking /A nyalintás nesze



**Nadja Andrasev**  
Moholy-Nagy University of Art and Design  
2016/ハンガリー/9min<アニメーション>  
風変わりな植物を育てる女性と、彼女を毎日覗き見る隣人の猫。彼らの倒錯した関係は、猫が行方をくらませたことで終わりを迎える。だが翌春、ある奇妙な男が彼女のもとを訪れる。

### Pokey Pokey



**Junjie "Jake" Zhang**  
University of Southern California  
2015/アメリカ/6min<アニメーション>  
息子を腐敗した都市から守るため、父親は最善の道を探す旅に出る。

### Darling /LIEBLING



**Sebastian Schmidl**  
Filmacademy Vienna  
2015/オーストリア/42min<実写>  
タマラが離婚を決意したことで、まわりの人々の生活も変わろうとしている。ハンスは家を手放し、タマラの愛する義父も老人ホームに移らなければならない。外の世界から離れて、彼らは感傷にまみれた最後の週末を一緒に過ごす。

## コンペティションC 89min

### The Road /3 a m



**Tsevelmaa Densmaa**  
Mongolian State University of Arts & Culture  
2016/モンゴル/13min<実写>  
モンゴルの厳しい冬の草原。男2人が、たき火で暖を取っていた3人の男に助けを求めた。彼らは酒でもてなし、たき火の前で休ませた。しかしこの3人の男は遊牧民から盗んだ肉や毛皮を運ぶ車を待っていたのだった…。

### 物語たちへ /4 stories



**山中漣 /Mio Yamanaka**  
東京藝術大学大学院  
2016/日本/6min<アニメーション>  
3つの物語が聞こえ、1つの物語が見えて、つまり4つの異なる物語たちが同時に進んでゆく。

### EDMOND



**Nina Gantz**  
National Film and Television School  
2015/イギリス/9min<アニメーション>  
エドモンドが他人を愛そうとする気持ちはおそらく強過ぎる。彼はひとり湖畔にたたずみ、それまでの人生を回想する。そして強烈な記憶を呼び起こし、自らの欲望の起源を探し求める。

### トオリ雨 /Passing Shower



**稲田真幹 /Masamoto Inada**  
大阪芸術大学  
2016/日本/61min<実写>  
漫画家を目指す青年は、家の壁に絵を描いている主婦と出逢う。青年は毎日絵を描いていくようになるが、彼女は完成したら絵を消してしまうつもりであった。長回しと即興演出で描いた、ふたりきりの物語。

## コンペティションD 80min

### America /Ameryka



**Aleksandra Terpińska**  
University of Silesia - Krzysztof Kieslowski Faculty of Radio and Television  
2015/ポーランド/30min<実写>  
ある時、アメリカで……。アンカとツァステイナは、より良い日常を夢見ていた。無邪気な冒険だったはずのヒッチハイクは、二人の関係を決定的に変えてしまう。

### 私には未来がある /I have the future.



**大内りえ子 /Rieko Ouchi**  
北海道教育大学大学院  
2016/日本/15min<アニメーション>  
「ぼく」の生活を描いた日常系アニメ。この作品は要素の寄せ集めでしかない。私自身もまた、要素の寄せ集めでしかない。

### 愛のかかと /TO HEEL



**円香 /Madoka**  
東京藝術大学大学院  
2016/日本/10min<アニメーション>  
ヒールの掟に従う。彼女たちの密やかな愉しみ。

### ALICE /Kamakshi



**Satindar Singh Bedi**  
Film and Television Institute of India, Pune  
2015/インド/25min<実写>  
80歳の老婆は馬を携えて井戸を掘っている。喉の渇きから幻覚を見るようになった時、ある少女が現れる。やがて深く掘り進めた井戸から水が噴き出し、砂漠に緑が萌え、馬の喉が潤される。

### 最終審査員



**坂本安美 / Abi Sakamoto**  
【アンスティチュ・フランセ日本 映画プログラム主任/映画批評家】  
『カイエ・デュ・シネマ・ジャポン』誌編集委員。1996年より旧東京日仏学院にて映画上映の企画・運営を担当。フランスから様々な監督、俳優、映画批評家を招聘し、映画作品とその上映、そして批評との関係をめぐる野心的な企画をオーガナイズし続けている。2012年にはロカレノ国際映画祭にてOpera Prima(新人部門)の審査員、2014年のカンヌ国際映画祭では「批評家週間短編作品部門」の審査員を務めた。2014年、ケント・ジョーンズ監督『ヒッチコック/トリュフォー』の日本での黒沢清監督インタビュー撮影の製作指揮を務める。



**土居伸彰 /Nobuaki Doi**  
【ニューディアー代表/新千歳空港国際アニメーション映画祭フェスティバル・ディレクター】  
1981年東京生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。ロシアの非常勤講師や助手を通じて行方かたわら、Animations Creators and CriticsやCALFといったグループの一員として、世界のアニメーション作品を広く紹介する活動にも積極的に関わってきた。海外映画祭での審査員やキュレーターとしての活動経験も多い。2015年、株式会社ニューディアーを設立し、『父を探して』(アレ・アブレウ監督)や『明日の世界』(ドン・ハーツフェルト監督)の劇場用配給などに携わる。

**富岡邦彦 /Kunihiko Tomioka**  
【CO2 運営事務局長 /PLANET+1 代表】



1960年神戸生まれ、関西学院大学卒業後、シネクラブ活動をを経て、初期の黒沢清作品の脚本を執筆、1995年にプラネット映画資料図書館の上映室としてプラネット・プラスワンを運営。映画史上の古典作品を中心に上映。1997年以後は大阪芸大の熊切和嘉、山下敦弘、柴田剛らの若手監督の上映、シネドライブ主催から始まり、山下敦弘の『ばかのハコ船』など初期作品をプロデュース。2004年よりシネアスト・オーガニゼーション大阪を立ち上げディレクター、プロデューサー、事務局長として作品選定、ワークショップにかかわる。

	11/26 Sat.	11/27 Sun.	11/28 Mon.	11/29 Tue.	11/30 Wed.	12/1 Thu.	12/2 Fri.
16:45	真利子哲也 レトロスペクティブ 16:45~18:30	映画留学 16:45~18:55	コンペティションC 16:45~18:55	コンペティションD 16:45~18:40	コンペティションC 16:45~18:55	コンペティションA 16:45~18:55	
18:00							授賞式
18:55							グランプリ作品上映
19:25	コンペティションA 19:25~21:30	コンペティションB 19:25~21:20	京都企画 19:25~21:20	コンペティションB 19:25~21:20	ラテンアメリカ 映画特集 19:25~21:20	コンペティションD 19:25~21:20	18:00~21:00
21:20							